

## United OSAKA Handball League 大会規則

- 1 参加資格 (1) 大阪府内の高校に所属する生徒で、学校が出場を認めるチームであること。またその学校の教員、もしくはクラブ指導員が活動の付き添いをする事。  
(2) 各チームで審判員を帯同できること。もしくは審判派遣費 3,000 円を大阪高体連ハンドボール専門部に支払うことができること。  
(3) 選手が 7 名未満のチーム同士の合同チームはもちろん、もしくは 7 名以上いるチームとの合同チームの参加も認める。  
(4) 各チームの 2nd チームの参加については、10 名以上の選手とその選手が所属する学校の教員、もしくはクラブ指導員 1 名以上がある場合に参加を認める。また 1st チームと 2nd チームの役員は同じでも構わない。なお、その場合は他の参加資格を満たすものとする。
- 2 競技規則 (1) (公財) 日本ハンドボール協会競技規則に準じて実施する。  
(2) 各リーグの所属チームによる総当たり戦で行う。  
(3) 試合時間は 25 分-10 分-25 分。延長戦、7mT コンテストはなし。タイムアウトは TD もしくは審判への口頭での申告により、各チーム前後半に 1 回ずつ認める。  
(4) 順位は勝ち点 (勝ち 3 点、引き分け 1 点、負け 0 点) で決定する。同点の場合は当該チーム同士の対戦成績の結果⇒総得失点差⇒総得点で順位決定する。  
(5) 一方のチームが棄権した場合、もしくは定めた期間内に試合ができなかった場合、試合結果を 10 対 0 とし、勝ちチームは勝ち点 2、棄権したチームは勝ち点マイナス 3 点とする。また両チームとも同時に棄権した場合は、互いの勝ち点をマイナス 3 点とする。  
(6) 試合開始 30 分前までにメンバー表を提出 (登録証は不要) し、ユニフォームを審判に確認してもらう。  
(7) 1 チームの編成は、役員 1 名以上、大会参加申込をした選手とする。  
(8) 引率者がいない試合は棄権とする。
- 3 リーグ編成 (1) 部別の階層構造とする。男子 4 部ならびに女子 3 部以降は各部 A、B の 2 つに分ける。  
(2) 各リーグそれぞれ 6 チームが所属する。ただし参加チーム数によりリーグに所属するチームが増減することがある。  
(3) 試合期間終了後のリーグ編成は「4 入れ替え」の規定に準じて行う
- 4 入れ替え (1) 試合期間終了後、各リーグの上位 2 チームは昇格、下位 2 チームは降格する。ただし男子 4 部ならびに女子 3 部では A、B それぞれ上位 1 チームが昇格する。  
(2) 新規参加チームが所属するリーグは、チーム数を増やしてリーグを行うことがある。その場合、試合期間終了後の入れ替えは 3 チーム以上が昇降格の対象となることがある。
- 5 参加申込 (1) 大阪高体連ハンドボール専門部のホームページより参加申込書をダウンロードし、必要事項を入力する。提出の際に参加申込書に校長印が押印されていること。  
(2) 参加費、審判派遣費を下記の口座に振り込む。  
関西みらい銀行 中もず支店 普通預金 0010608  
「大阪高等学校体育連盟ハンドボール専門部 リーグ委員会」  
\* ご依頼人の欄に学校名・1st/2nd・男女別がわかるように入力  
例) 「OO 1 ダ」 / 「OO 2 ジ」  
(3) 参加申込書 (校長印有り) 2. 領収書 (参加申込書の Excel 別シートにあり)、を次のいずれかの方法で提出すること。  
①参加申込受付日までに、メールにて提出書類の PDF を下記のメールアドレスへ提出 [unitedosakahandballleague@gmail.com](mailto:unitedosakahandballleague@gmail.com)  
②参加申込受付日までに、和泉総合高校定時制池田まで郵送にて提出  
③参加申込受付当日にリーグ委員会へ手渡しにて提出
- 6 審判 (1) 審判員はレフェリーウェアを着用し、吹笛すること。気温が低い場合は長袖のインナーやサイクルタイツを着用しても構わない。  
(2) 試合は原則 1 審で行う。2 審で行う場合は事前にリーグ委員会へ申し出ておくこと。  
(3) 審判は試合を行う当該チームから出してはならない。  
(4) 生徒オフィシャル、TD は試合を行う当該チームから出してもよい。
- 7 審判派遣方法 (1) チームは必ず 1 試合の審判を担当しなければならない。その 1 試合は所属リーグ以外の試合でも構わない。ただし審判派遣を要請しているチームは除く。チームがどの試合の審判も担当しなかった場合は、3,000 円をリーグ委員会に支払うこととする。  
(2) 各試合の審判員は次の方法で依頼する。  
① 所属するリーグのチーム同士で、個別に審判を依頼する。審判が決まり次第、リーグ委員会へ報告する。  
② ①の方法で審判が確保できなかった場合、リーグ委員会を通して審判員を依頼する。ただし試合を行う当該チームは試合の 2 週間前までにリーグ委員会へ依頼することとする。

- 8 2nd チーム (1) 2nd チームは、10名以上の選手とその選手が所属する学校の教員、もしくはクラブ指導員1名以上が登録でき、かつ他の参加資格を満たす場合、参加を認める。
- (2) 1st チームと2nd チームの役員は同じでも構わない。
- (3) 2nd チームが新規参加する場合は下部のリーグに所属する。
- (4) 1st チームと2nd チームは同じリーグに所属できない。
- (5) 1st チームと2nd チームの選手の入替えは、原則シーズン中に行うことができない。
- (6) 2nd チームが入替え昇格の対象となった場合、1st チームがその昇格先のリーグに所属していれば、⑤の規定によりその2nd チームの代わりに次の順位となるチームが昇格する。
- 9 新規参加 (1) 新たに参加するチームは、その参加するシーズンの前に実施されたインターハイ予選、新人大会の結果を踏まえて所属するリーグをリーグ委員会が決定する。大会結果の反映方法については次の通りである。
- ① 中央大会ベスト4の新規参加について、男子は1部、もしくは2部へ、女子は1部へ所属する。
- ② 中央大会出場の新規参加について、男子は2部、もしくは3部へ、女子は2部へ所属する。
- ③ それ以外の新規参加について、男子は4部より下部のリーグへ、女子は3部より下部のリーグへ所属する。
- 10 追加登録 (1) シーズン中の追加登録はいつでも行うことができる。
- (2) 追加登録を申請する場合は、追加登録する選手を含めた参加申込書を新たに作成し、リーグ委員会へ提出する。
- 11 懲 罰 大阪高等学校体育連盟ハンドボール専門部のスケジュールブックに準ずる裁定委員会を設置する。